

第70期

通期

2017.4.1-2018.3.31

証券コード:2897

NISSIN REPORT

60

ありがとう！
インスタント
ラーメン発明
60周年



発明から60年。世界初の即席めん

チキンラーメンは今も進化中!

ありがとう!

インスタントラーメン発明60周年



WHO IS
安藤百福?

日清食品創業者。1958年、自身が48歳の時に世界初の即席めん「チキンラーメン」を発明。即席めん産業を生み出し、食文化に新しい一歩をしるした人物です。



1958

魔法のラーメンが誕生!?

安藤百福が目指したのは“お湯があれば家庭ですぐ食べられるラーメン”。自宅の裏庭に研究小屋を建て一人研究を続け、1958年「チキンラーメン」が誕生しました。お湯を注ぐと2分で食べられる「チキンラーメン」は、当時の常識では考えられない食品だったため「魔法のラーメン」と呼ばれていました。



どんぶりも登場!

1990年には、より簡便なカップめんタイプ「チキンラーメンどんぶり」が登場。「チキンラーメン」にマッチするふんわりたまご入りで、発売するやその簡便性が支持され、初年度で約80億円の大ヒットとなりました。

1990



1991年、パッケージのキャラクターにひよこちゃん登場!

たまごポケット誕生!



発売45周年を迎えた2003年には、麵にくぼみを付けてたまごをのせやすくした“たまごポケット”が誕生。よりおいしく、より楽しく食べられるように生まれ変わった「チキンラーメン」は、この年、売上新記録を達成しました。2008年にはさらに改良された“W(ダブル)たまごポケット”へと進化しました。

2003



2010年、2代目ひよこちゃんにバトンタッチ!

2018



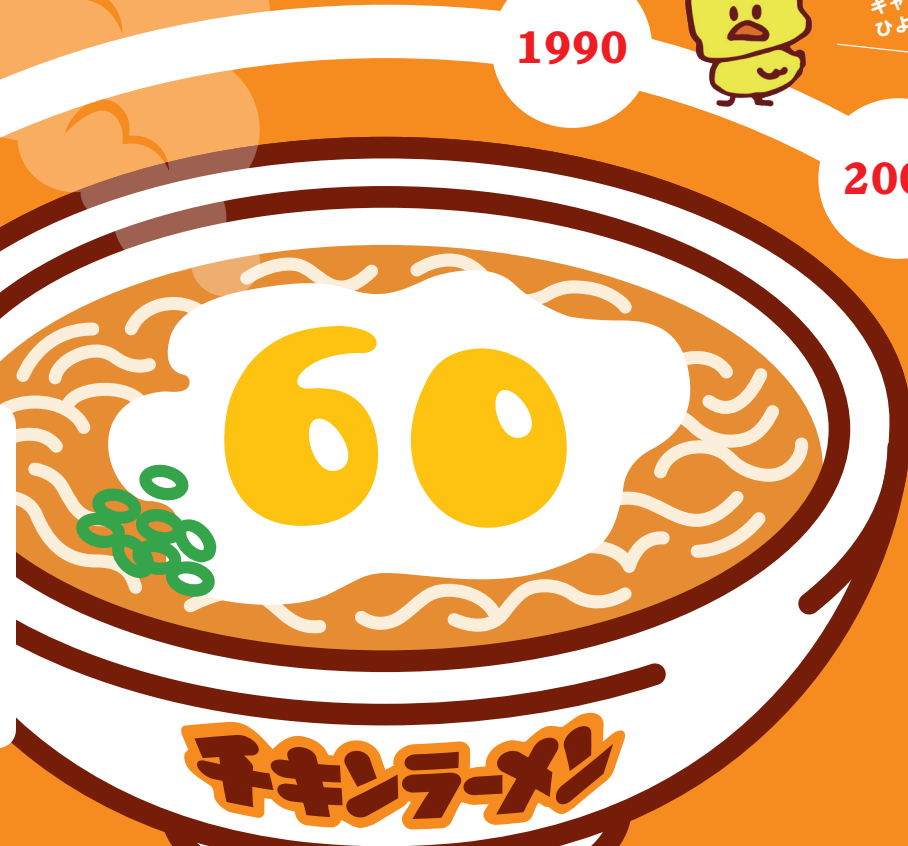
お湯をかけるだけで具付きチキンラーメンが完成!?

60周年の今年、新たに仲間に加わったのが、新提案の袋めん「チキンラーメン 具付き3食パック アクマのキムラー」。お湯をかけるだけで食べられる具付きの「チキンラーメン」で、「チキンラーメン」にキムチを組み合わせたアレンジレシピ。“アクマ的うまさ”がきっとやみつきに!?

To Be Continued...



これからもよろしくね!



チキンラーメン

代表取締役社長・CEO

安藤 宏基

Koki Ando



CEO INTERVIEW

ロングセラーブランドで
日本を、世界を沸き立たそう!



2018年は即席めん誕生60周年の節目の年。
NISSINはどんな成長シナリオを描くのか、
安藤CEOに聞きました。

Q まず、当期(2018年3月期)の決算を総括していただけますか。

当期は「中期経営計画2020」の2年目となりますが、グループ業績は引き続き順調で、中期経営計画達成に向け着実な成果をあげることができました。

国内では、即席めん事業においてグループの中核をなす日清食品が全体の業績をけん引しました。また、その他の国内事業においても、順調に業績を伸ばしました。

海外では、「カップヌードル」などの高付加価値製品の販売強化により全セグメントともに売上高が前年実績を上回り、過去最高の売上高を更新し、成長を続けています。

この結果、売上高は前期比4.2%増の5,164億円、営業利益は19.2%増の341億円、親会社株主に帰属する当期純利益は23.5%増の291億円となり、売上高および純利益はこれまでの最高記録を更新しました。

Q 数々のロングセラーブランドが日本を沸かせていますね。

2018年は、世界初の即席めん「チキンラーメン」が誕生して60年の節目の年です。日清食品では、周年パッケージの展開、積極的なプロモーションの実施、新製品の導入など、「チ

キンラーメン」が今後も皆様から愛されるブランドとしてさらに進化するよう、さまざまな施策を展開しています。私は、記念の年にこそ記録を残すことが重要と考えており、2018年は「チキンラーメン」ブランドとして、販売費を除いたネット売上高で史上最高を目指しています。

また、2018年は「チキンラーメン」の他にも、当社グループのさまざまなロングセラーブランドがアニバーサリーイヤーを迎えます。多くのロングセラーブランドを育成することで、当社グループは食品企業として大きく成長を遂げることができました。すべては60年前の「チキンラーメン」の誕生、つまり日清食品の創業者である安藤百福が即席めんを発明したことが始まりでした。これからも新たな需要を開拓する製品を投入し続け、100年ブランドカンパニーの実現に向け、さまざまな挑戦をしていきます。

Q 海外事業の進捗はいかがですか。

「カップヌードル」のグローバルブランディングの促進は、当社グループが現在取り組んでいる「中期経営計画2020」における5つの戦略テーマの中でも、最も重要な項目の1つであり、当期も各国において「カップヌードル」

チキンラーメン以外にも周年製品が 続々!



のグローバルブランディングを推進しました。海外での評価が高いことから、2016年にグローバルフレーバーとして世界展開していくことにした「シーフードヌードル」は、これまでに13以上の国と地域で販売しており、直近では2017年10月に米国、11月にインド、2018年3月にブラジルで販売を始めました。米国では日系スーパーを中心に展開を始めました。インドでの出足は好調で、販売目標に対し順調に推移しています。ブラジルでは2016年にリニューアル投入した「カップヌードル」が徐々に浸透しており、今回の「シーフードヌードル」の発売でカップめん市場のさらなる拡大を図ります。また、英国でもテスト販売を実施し、市場における受容性があるこ

とを確認しました。

世界統一のグローバルフレーバーとしての「シーフードヌードル」と、各国の食文化・嗜好に合わせて現地化したフレーバーによって「カップヌードル」の消費を高め、これまで以上に海外展開を加速させていきます。

Q 最近では各種プロモーション活動の効果などもあり、企業好感度がアップしています。新たな顧客層やマーケットの開拓に向けた決意を含め、株主の皆様へメッセージをお願いします。

日清食品は、国民の人気アニメ作品を題材に“アオハル”を描いた「カップヌードル」の

「HUNGRY DAYS」シリーズなどが高い評価を受け、2017年度の企業別CM好感度ランキング※において食品企業部門で1位となりました。

これからもさまざまなターゲット層に向けて製品提案やコミュニケーションを図り、常に新たな顧客の開拓に注力し、持続的な成長を続けていきます。

60年前に誕生した即席めんは、今年年間総需要が1,000億食に達する世界食となりました。これもひとえに、長きにわたって製品を愛してくださっている皆様のおかげと、グループを代表して感謝申し上げます。

時代が変わっても変わらない私たちの使命は、世の中のために食を創造すること



を追求し、食を通じて人々にハッピーを提供し続ける「EARTH FOOD CREATOR」になることです。その実現に向けて、10年、20年、さらには100年先を見据えながら前進していきます。これからのNISSINに大いに期待してください。

※CM総合研究所調べ(2017年4月度～2018年3月度)

チキンラーメンはまだまだこれから。記念の年に記録を残す!

日清食品だけじゃない! グループ周年製品

日清食品グループは即席めんだけではなく、冷凍食品、チルド食品、シリアル・菓子、飲料とさまざまなカテゴリーの製品を扱っています。ここでは今年アニバーサリーイヤーを迎えるグループ製品をご紹介します。今日の食卓を飾るのはどの製品？



日清食品グループの製品情報はグループサイト

<http://nissin.com/jp/products/>

をご覧ください。

日清ヨーグ



1993年に発売し、幅広い年齢層のお客様にご好評いただいている「ピルクル」は、今年で発売25周年を迎えます。生きたまま腸に届く乳酸菌 カゼイ菌(NY1301株)の働きにより、腸内フローラのバランスを安定させます。また、特定保健用食品として消費者庁の許可を受けており、腸内環境を改善し、おなかの調子を良好に保ちますので、毎日のおなかの健康が気になる方に適した飲料です。

開発秘話



長時間(約100時間)丹念に発酵を行うことにより、きめ細やかな発酵液をつくります。これが独特な風味となめらかなのどごしをつくり、多くのお客様にご愛飲いただいているピルクルのおいしさにつながっています。(佐藤)

日清シスコ



シスコーンBIG
フロスト

シスコーンBIG
マイルドチョコ

サクサク軽い食感とやさしい甘さの「シスコーン」は発売55周年を迎えました。今後もエントリーシリアルとして親しんでいただけるよう、新たに2種のオリゴ糖を配合。パッケージにはお子様でも器に盛り付けしやすい「持ち手マーク」を記載。ブランドサイトでは新作ダンス動画「できるさ できるよ あさごはん」を公開しています。

開発秘話



好調なシリアル食文化を根付かせるにあたり「コーンフレーク」の食体験は重要なポイントです。今回、お子様というユーザー視点にあらためて立ち回りリニューアルしました。新作ダンス動画と一緒に、お子様の健やかな成長を応援します。(杉本)

日清シスコ

今年発売50周年を迎える日清シスコのロングセラー商品。マイルドな“ガーナ産カカオ”と華やかな香りの“エクアドル産カカオ”をブレンドしたチョコレートで香ばしいコーンフレークをコーティングした、かむほどにおいしさ広がる、チョコスナックの定番品です。

開発秘話



日清シスコの「チョコフレーク」はコーンフレークのサクサク食感とこだわりのチョコのおいしさを存分に楽しめることが特長です。使用している「Wブレンドカカオチョコ」には、たくさん食べても食べ飽きない味わいとキレがあります。(関口)



50th
ANNIVERSARY

チョコフレーク

NHK連続テレビ小説「まんぷく」放送決定

安藤仁子(まさこ)創業者夫人をヒロインのモデルにしたNHK連続テレビ小説「まんぷく」が2018年10月1日～2019年3月30日に全151回で放送されます。

脚本は、テレビドラマ「HERO」やNHKの大河ドラマ「龍馬伝」などを手掛けたヒットメーカーの福田靖さん。そして、演技派として定評のある安藤サクラさんがヒロイン「福子」、長谷川博己さんがヒロインの夫「萬平」を演じます。

タイトルの「まんぷく」には、物語のヒロイン「福子」と、実業家の夫「萬平」の夫婦の名前を合わせるとともに、食と幸せのシンボル「満腹」と日本の朝に「福＝幸せ」がたくさんあふれるようにとの願いが込められています。なお、このドラマは、実在の人物をモデルとしますが、激動の時代をともに戦い抜いた夫婦の愛の物語として大胆に再構成し、登場人物や団体名は改称した上、フィクションとして制作される見込みです。



「まんぷく」のモデルとなる安藤百福・仁子夫妻

2018年
10月より
放送開始!

大坂なおみ選手が

BNPパリバ・オープンで優勝!

日清食品所属の大坂なおみ選手が米国カリフォルニア州インディアンウェルズで3月に行われたBNPパリバ・オープンのシングルスで初優勝しました。BNPパリバ・オープンはテニス四大大会に次ぐ規模の大会。本大会で大坂選手はマリア・シャラポア(ロシア)やシモナ・ハレプ(ルーマニア)など世界1位経験者を次々と倒し優勝。大会後の世界ランキングは自己最高の21位まで上昇しました。

大坂なおみ選手は1997年生まれの20歳。今後の活躍が最も期待される選手の1人である大坂選手の挑戦を、日清食品グループは力強くサポートしていきます。



香港子会社が

香港証券取引所に上場

当社の子会社で、香港地域を含む中国事業全般を統括している日清食品有限公司(香港日清)が、2017年12月、香港証券取引所メインボード市場に上場しました。当社グループは現在、中国を含む海外事業の成長・拡大に注力しています。今回の上場は、香港日清をより一層現地に根差した企業へと転換させ、戦略的パートナーシップの獲得や中国・香港事業の買収および拡大、ブランド認知度の向上、販売ネットワークの拡大、生産能力の強化、研究開発力の強化を図るものです。この上場を機に、中国市場におけるさらなるプレゼンス拡大を目指してまいります。

株主還元施策について

1. 増配の実施

2019年3月期の1株当たり年間配当額は20円増加し、110円を予定しております。

2018年3月期
90円(配当性向32.2%/日本基準)

+20円

2019年3月期(予想)
110円(配当性向44.1%/IFRS)

2. 自己株消却の実施

1株当たりの価値を上げるべく、発行済株式総数の10%相当の11,763,685株の消却を2018年5月24日に実施しました。

消却実施前
発行済株式総数 117,463,685
自己株式数 13,329,298

10%消却

消却実施後
発行済株式総数 105,700,000
自己株式数 1,565,613

株主優待制度



当社では株主の皆様への日頃の感謝の気持ちを込めて、「当社グループ会社製品詰合せ」を贈呈する株主優待制度を導入しております。2017年夏の株主優待から長期保有優遇制度*を開始しております。なお、100株以上300株未満保有の株主様に、1,500円相当の当社製品を年2回お届けしておりましたが、昨今の配送料価格改定を受け、2018年夏の優待品より、3,000円相当の当社製品を年1回お届けすることに変更いたします。

	優待回数 (配送時期) 割当基準日	ひよこちゃん グッズ有無	製品詰合せ金額/回 (年間の金額)	WFP寄付金額/回 (年間の金額)
100株～ 300株未満	1回(夏) 3月末	×	3,000円相当 (3,000円相当)	3,000円 (3,000円)
300株～ 1,000株未満	2回(夏・冬) 9月末・3月末	○	3,500円相当 (7,000円相当)	3,500円 (7,000円)
1,000株～ 3,000株未満	2回(夏・冬) 9月末・3月末	○	4,500円相当 (9,000円相当)	4,500円 (9,000円)
3,000株～	2回(夏・冬) 9月末・3月末	○	5,500円相当 (11,000円相当)	5,500円相当 (11,000円)

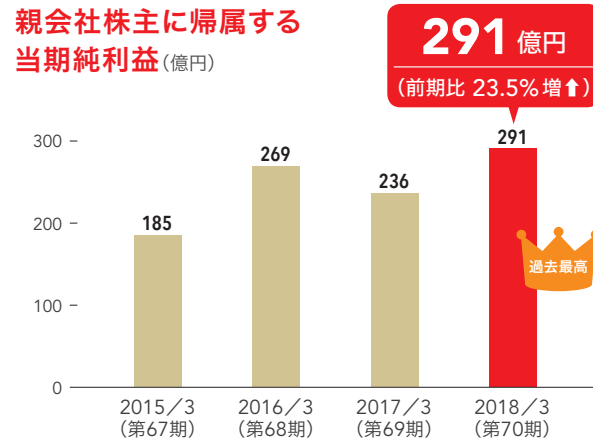
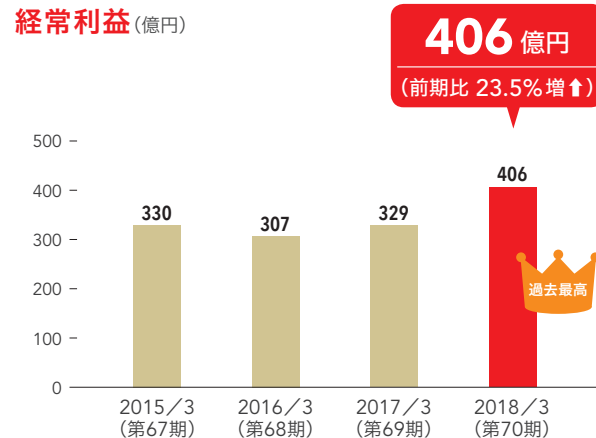
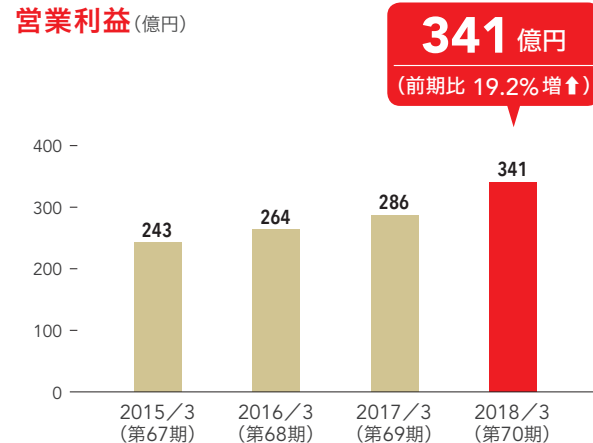
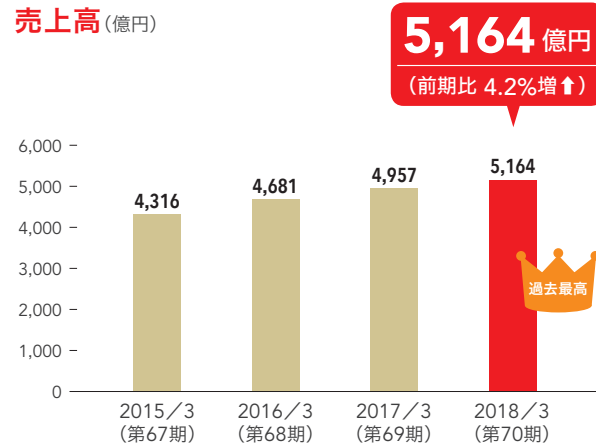
*長期保有優遇制度
300株以上1,000株未満、または1,000株以上3,000株未満を3年以上継続して保有し、7回連続して同一株主番号で株主名簿に記載された株主様が長期保有優遇制度の適用対象となり、優待がワンランク上にグレードアップされます。

株主懇親会終了およびオンライン会社説明会開始に関するお知らせ

2018年5月10日付当社ウェブサイトへの掲載および書面にてご案内しております通り、株主懇親会を終了することとなりました。これまで多数の株主様にご参加いただき、誠にありがとうございました。当社は株主様との対話は引き続き重要と考えており、インターネットを活用したオンライン会社説明会や当社ウェブサイトの情報の充実などを通して、株主様とのコミュニケーションの一層の強化に取り組んでまいります。今後とも、配当など株主施策の充実、業績向上に努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

- POINT**
- ➡ 売上高は、国内海外ともに過去最高を更新し順調。国内では、即席めん事業や低温事業を中心に順調に推移。海外では「カップヌードル」など高付加価値製品の販売強化などにより全セグメントで増収。
 - ➡ 営業利益は、売上増による効果が経費や減価償却費などの増加を吸収。これに加え退職給付会計による影響もあり増益。この結果、売上・利益ともに前期を上回り増収増益。
 - ➡ 当期実績までは日本基準(J-GAAP)で記載。翌期より国際財務報告基準(IFRS)で記載予定。



中期経営計画ハイライト

	2019年3月期(第71期)(予想)	2021年3月期(第73期)(目標)
本業で稼ぐ力	売上収益	4,550億円
	営業利益	360億円
資本市場価値	時価総額※1	—
	純利益※2	260億円
	ROE	—
	(IFRS)調整後EPS※3	246.9円
	年平均成長率10%以上	330円
	配当性向は、期間平均40%以上	

●本誌より「中期経営計画ハイライト」はIFRSベースで報告

※1 時価総額＝株価×期末発行済株式数(自己株式控除後)

※2 日本基準における「親会社株主に帰属する当期純利益」、IFRSにおける「親会社の所有者に帰属する当期利益」

※3 (IFRS営業利益±その他収益・費用－税金費用－非支配持分に帰属する当期利益)÷期中平均発行済株式数(自己株式控除後)

国際財務報告基準(IFRS)適用のお知らせ

当社グループは現在「中期経営計画2020」に取り組んでおり、グローバルカンパニーとしての評価獲得を目指しています。このため、財務情報の国際的な比較可能性を担保、向上させ、またグループ全体の基準統一によるガバナンス強化に資するものと判断し、この度、2019年3月期第1四半期より、当社グループの連結財務諸表および連結計算書類について、従来の日本基準(J-GAAP)に替えて、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用することを決定しました。これにより、本誌においても、2018年4月以降の各数値において、IFRSベースで報告させていただきます。

IFRSを導入することにより変わるところ(主要ポイント)

- J-GAAPの売上高はIFRSでは売上収益となり、販売リベートが控除されるため、J-GAAPよりも金額が小さく表示される。
- M&Aなどにより生じるのれんは、J-GAAPでは一定の年数で每期償却するが、IFRSでは償却せずに減損テストにより回収可能性を確認。必要に応じ減損処理を行う。
- 持分法損益はJ-GAAPでは営業外損益で処理していたが、IFRSでは営業内に計上。
- 事業に係る営業外損益および特別損益は、IFRSでは営業利益に含める。
- J-GAAPにおいて特別損益に計上していた有価証券売却損益は、IFRSではその他包括利益に計上。
- 退職給付会計における数理計算上の差異はJ-GAAPでは翌期一括損益処理だが、IFRSではその他包括利益に計上。

IR 詳しくはグループサイト
「株主・投資家情報(IR)」をご覧ください。

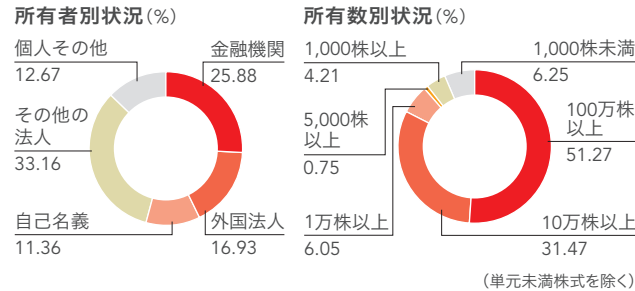
<http://nissin.com/jp/ir/>

会社概要 (2018年3月31日現在)

商号 日清食品ホールディングス株式会社
(NISSIN FOODS HOLDINGS CO., LTD.)
設立 1948年9月
資本金 25,122,718,774円
従業員数 720名(連結12,102名)
事業内容 グループ事業会社(国内・海外)への経営サポートなど

株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数 500,000,000株
発行済株式総数 117,463,685株
※2018年5月24日に自己株式11,763,685株を消却し、消却後の発行済株式総数は105,700,000株となっております。
1単元の株式数 100株
株主数 51,503名
単元株主数 49,549名



大株主

株主名	持株数 (百株)	持株比率 (%)
公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団	79,043	7.59
三菱商事株式会社	78,000	7.49
伊藤忠商事株式会社	54,000	5.19
株式会社安藤インターナショナル	39,455	3.79
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	36,337	3.49
株式会社みずほ銀行	33,750	3.24
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	32,412	3.11
ジェーピー モルガン チェース バンク	31,638	3.04
株式会社三菱東京UFJ銀行	22,735	2.18
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー	19,037	1.83

※1 当社は、自己株式133,292百株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。
※2 持株比率は、自己株式を除く発行済株式の総数を分母として算出しております。
※3 (株)三菱東京UFJ銀行は、2018年4月1日付で(株)三菱UFJ銀行に社名を変更しております。

取締役および監査役 (2018年6月27日現在)

代表取締役 取締役社長・CEO 安藤 宏基
代表取締役 取締役副社長・COO 兼 日清食品(株)社長 安藤 徳隆
取締役・CFO 横山 之雄
取締役(社外取締役) 小林 健
取締役(社外取締役) 岡藤 正広
取締役(社外取締役)(独立役員) 石倉 洋子
取締役(社外取締役)(独立役員) 軽部 征夫
取締役(社外取締役)(独立役員) 水野 正人
常勤監査役 澤井 政彦
社外監査役(常勤)(独立役員) 金森 一雄
社外監査役(独立役員) 向井 千杉

※社外取締役 石倉洋子氏につきましては、そのお名前が高名であるため、上記の通り表記しておりますが、戸籍上のお名前は、栗田洋子氏であります。

役員およびチーフオフィサー (2018年6月27日現在)

社長・CEO 安藤 宏基
副社長・COO 兼 日清食品(株)社長 安藤 徳隆
専務執行役員 兼 明星食品(株)社長 松尾 昭英
常務執行役員・CDO 兼 グローバルイノベーション研究センター所長 兼 グローバル食品安全研究所長 田中 充
常務執行役員・CFO 横山 之雄
常務執行役員 国内事業担当 兼 日清食品(株)会長 三浦 善功
常務執行役員・CSO 本田 信司
常務役員 安藤 清隆
執行役員 兼 日清食品チルド(株)社長 伊地知 稔彦
執行役員・CPO(即席麺事業担当) 岩井 章
執行役員 兼 ぼんち(株)社長 遠藤 純民
執行役員 グローバル食品安全研究所 副所長 大羽 哲郎
執行役員・CIO 喜多羅 滋夫
執行役員 兼 (株)湖池屋 社長 佐藤 章
執行役員・CMO ズナイデン 房子
執行役員・CHO 田所 一弘
執行役員 兼 日清食品冷凍(株)社長 多部田 雄司
執行役員 兼 日清シスコ(株)社長 豊留 昭浩
執行役員・CRO 中井 敏雄
執行役員・CLO 本間 正浩
執行役員 兼 日清ヨーク(株)社長 前田 健二
執行役員・CPO(低温食品・菓子・飲料事業担当) 山田 恭裕
CAO 清藤 勝彦

株主メモ (2018年6月27日現在)

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間	株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
配当金受領	期末配当金 3月31日	特別口座の口座管理機関	
株主確定日	中間配当金 9月30日	株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
単元株式数	100株		
定時株主総会	6月中に開催(本年は6月27日に開催しました。)		
基準日	3月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。	郵便物送付先およびお問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-288-324(フリーダイヤル)
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 (公告掲載URL) http://nissin.com/koukoku/	上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部

ご案内

(1) 株式に関するお手続きについてのお問合せ先について

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先	お取引の証券会社等になります。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店(住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券株式会社 本店および全国各支店 プラネットブース(株式会社みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 ※トラストラウンジでは、お取扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 株式会社みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券株式会社では、取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

(2) 電子メールアドレスのご案内

当社は株主様からのご意見をお電話、お手紙のほか電子メールを利用してお寄せいただくための電子メールアドレスを設けております。当社についてお気付きの事柄がございましたら、次のメールアドレスまでご意見をお寄せください。

- ① 電子メールアドレス 0120938366@nissin.com
- ② ご連絡先 〒160-8524 東京都新宿区新宿六丁目28番1号 日清食品ホールディングス株式会社 総務部
TEL:0120-938-366(フリーコール)(土・日・祝日および会社所定の休業日を除く9:00~17:00)

みんなで未来にちょっといいこと!

キーワードは…

E



環境
Environment

S



社会
Social

G



企業統治
Governance

企業の長期的な成長のためには、ESGが示す3つの観点が必要だという考え方が世界的に広まってきています。日清食品グループは、消費者、株主、投資家、地域社会、地球環境など、あらゆるステークホルダーの立場に立って、企業活動が社会に与えるすべての影響に責任を持ち、世の中に「食」の楽しみや喜びを提供し続けることを通じて、社会や地球のサステナビリティ(持続可能性)に貢献していきます。

E

「Fantastic-Chopsticks!! 森林保全プロジェクト」実施完了

百福士プロジェクト第18弾となるこの活動は、日本の森林保全と資源の有効活用を目的に、当社グループ社員が自ら間伐を行うことで健全で活力のある森林を育てるとともに、伐採した木を使って箸を手作りするプロジェクト。15か月間で延べ約870名が参加して作った27,000膳の箸は、一般消費者、株主の皆様などに提供し、限られた資源を有効活用しました。



Fantastic-Chopsticks!!
森林保全プロジェクト

G

買収防衛策廃止を決定

2017年12月、当社株式の大規模買付行為に関する対応策(買収防衛策)の廃止を決定しました。2007年より買収防衛策を導入・更新してきましたが、この度、企業価値と株主共同の利益の確保・向上の観点から、当社における必要性が相対的に低下したものと判断し、廃止しました。今後も引き続き、当社の企業価値ひいては株主共同の利益の確保・向上に取り組むとともに、当社株式の大規模買付を行おうとする者に対しては、金融商品取引法、会社法その他関連法令に基づき、適切な措置を講じてまいります。

